

深川消防団ニュース



さきもり

発行：深川消防団

所在地 〒135-0042
東京都江東区木場
3丁目18番地10号
深川消防団本部

TEL:03-3642-0119
FAX:03-3641-4422

平成27年深川消防団始式挙行

平成27年1月11日東京海洋大学越中島会館に於いて



始式会場越中島会館では
今年が最後
来年は文化センターに
戻ります

東京海洋大学越中島会館にて平成二十七年深川消防団始式が執り行われました。

山崎江東区長はじめご来賓の方々よりご挨拶をいただき、その後、分団・団員の活動に対して、永年功労表彰ほか各種表彰が壇上で行われ多くの受賞者をご来賓の前で受け取りました。

今年も各分団多くの新入団員が入団されました。新入団員を代表して第八分団の伊澤宏之団員が、堂々と防火防災に対する消防団員としての意気込みを宣言しました。

この始式で、初めて人前で消防団の礼式を披露し戸惑う新入団員も多かったとのことでしたが、みなさん立派に行動されていました。

尚、東京海洋大学越中島会館での始式は今年の3回目が最後となりましたが、来年の始式からは、耐震工事が終了した区役所隣の江東区文化センターでの開催に戻る予定です。



消防署定期人事異動
(平成二十七年四月一日付)



深川消防署長
消防監
小黒 幸義

四月一日付の人事異動により、第五十八代深川消防署長を拝命いたしました。小黒おぐろでございます。

前任は、文京区の本郷消防署でした。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

歴史と伝統ある深川消防署で勤務出来ることを誇りに思います。深川の安全と安心を確保するため、深川消防団の皆さんとは、車の両輪のように防災パートナーとして強い絆と密接な連携を図り活動していきたいと思っております。

どうぞよろしくお願致します。出身は、新潟県柏崎市です。現在は、消防署に隣接する公舎で家族四人暮らします。

前任の阿部署長とは入庁同期、同クラスであり、親交を深めていたので何か運命を感じています。

微力ではありますが、深川を一番好きになり、深川管内の安全と安心を確保するため全力を尽くして取り組んで行く覚悟であります。前任の阿部署長同様、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。着任の挨拶とさせていただきます。

経歴

昭和五十一年、東京消防庁入庁
昭和五十一年九月、高輪消防署拝命
その後、品川・芝・調布・臨港・本庁
救助課・立川・第四消防方面本部・清
瀬・成城・光が丘・第一消防方面部・
本郷消防署を経て
本年四月に深川消防署長に着任



防災安全係
消防副士長
横澤 由希

このたび、吉原の後任として消防団担当になりました横澤と申します。

深川消防署に勤務して5年になります。ですが、今までは消防少年団や防火防災女性部会の担当をしておりました。

消防団と同じ防災安全係員だったため、団の方とも顔を合わせる機会が多くあったと思いますが、これからは団担当として、内部のことにも携わることになりますので、よろしくお願致します。

趣味は、空手です。消防団の行事でも、良い行事になるよう気合いを入れて頑張ります。

経歴

平成二十一年十月 東京消防庁入庁
平成二十二年四月 深川消防署拝命
半年間、交替制勤務員として勤務

その後、毎日勤務員となり、防災安全係に着任

消防団補職
(平成二十七年四月一日付)



団本部副団長
桑田 猛
(第四分団出身)

四月一日より、団本部副団長を拝命致しました。

東日本大震災以降、我が深川消防団も予想される災害(東京湾北部地震等)に備え、消防署隊との連携やMCA無線を活用した情報収集、団本部運用等、密度の濃い訓練、そして、その回数も多くなりました。

この成果が、いざという時に、住民への安全・安心に繋がるのだという思いで訓練しております。

今では、各町会・自治体、その住民の皆様を意識も向上し、スタンドパイプによる放水訓練や消火器を使った初期消火訓練等、積極的に防災訓練を行っています。

これからも地域住民の防災リーダーとして活動して行く所存であります。

各分団員の皆様方のご理解・ご協力をお願い申し上げます。拝命のご挨拶とさせていただきます。

消防団協力事業所

弊社は、防火・防災に積極的に取り組んでいます。

<http://www.teisoh.co.jp/> E-mail:info@teisoh.co.jp
PHONE.03-3642-0121 FAX.03-3641-1763

TEISOH 株式会社 帝国倉庫
〒135-0024 東京都江東区清澄 1-5-1

消防団協力事業所



株式会社 **ムトウユニパック**

代表取締役 会長 武藤 庄一

私たちは、本社ならびに各事業所を通じ、地域社会への貢献を目指しております。



本社 / 東京都江東区永代 1-7-12 TEL 03-3642-1141(代表)
<http://www.mutoh-u.co.jp/>

支店・出張所 / 城南・東京中央・城西・横浜・千葉・四ッ谷・さいたま
栃木・前橋・新潟・水戸・長野・大阪・仙台



団本部分団長
渡邊 美憲
(第二分団出身)

四月一日付けで、団本部分団長を拝命致しました。
新入団員勧誘促進に努めてまいりたいと思っております。
宜しくお願いします



第二分団長
浅野 静雄

私は、この度伝統ある深川消防団第二分団の第九代分団長に就任させて頂きました。

これも八ヶ町の町会の皆様、諸先輩、団員仲間、家族のおかげと思っております。又、新分団本部も三月二十九日に落成し、多くの皆様に祝って頂き有難う御座いました。又、操法訓練の終わりに、本部二階でビデオを見て反省会を行い有意義に使用させて頂いております。これからも、町会の安全・安心の町作りの拠点として分団本部を活用して、町の皆様、署、団員一丸と成りお手伝いさせて頂きたいと思っております。

これからも皆様のご指導ご協力をお願いすると共に就任の挨拶とさせて頂きます。

第二分団
分団本部運用開始式
千石二丁目11-15
【期日】3月29日(日)

深川消防団第二分団分団本部運用開始式が盛大に行われました。

当日は、阿部深川消防署長、小安深川消防団長の他、担当区域の深川八ヶ町の各町会長様はじめ多くの関係者に参列頂き、宇迦八幡宮の宮司に、依頼して安全祈願のご祈禱を行いました。

分団本部建物は、鉄骨2階建て床面積40㎡でも頑丈な作りになっています。

今後は、ここを活動拠点として担当区域の「防火防災」に努めてまいります。近くに来た折にはお立寄り下さい。

早く全分団にこのような分団本部が整備されるように願っています。



「第二分団本部施設」前に勢揃い

【消防団配備の可搬ポンプ積載車のパレード】



団員募集の一環として

消防団協力事業所

弊社の社員も消防団員として活動しています。

社員一人ひとりが、防火・防災の知識・技術の向上に取り組んでいます。

ご宿泊・ご婚礼・ご会合等、お気軽にお問い合わせください。

ホテル イースト21東京
〒135-0016 東京都江東区東陽 6-3-3
03-5683-5683 (代表)
www.hotel-east21.co.jp

消防団協力事業所

「大震災はいつ起こるか分からない」

弊社の社員も消防団員として活動しています。

丸八倉庫株式会社

江東区富岡 2-1-9 HF 門前仲町ビルディング 4階

形屋氏叙勲を祝う会

【期日/3月10日(火)】
【場所/ホテルイースト21東京】

形屋前深川消防団長の、叙勲「瑞宝単光章」を祝う会が、ホテルイースト21東京・永代の間において、開催されました。

当日は、山崎江東区長はじめ国会議員、都議会議員、区議会議員、深川消防署、深川消防団、消防団友の会等多くの関係団体の皆様そして出身分団である第六分団管轄地域の町会長様、富岡八幡宮神輿総代の皆様約二五〇名程、多くの方々にお集まり頂きました。
三月十日東京大空襲、三月十一日は



東日本大震災が起きて四年目になり多くの地域の方々、そして現地の消防団員(251名)も犠牲となっており、出席者全員での黙祷からこの会は始まりました。また第六分団員でプロのマーリンバ演奏者、矢田健さんと六分団員全員で哀悼の意と形屋さんのお祝いの意を込めて東日本大震災復興支援ソングとして作られた「花は咲く」を合唱して盛り上がりました。和やかな雰囲気の中、会はお開きとなりました。前団長形屋さんは、私達、全団員の誇りです。目標です。私達も頑張ります。おめでとございます。
(第六分団 齋藤 編集員)

節分警戒の様子!

【2月3日(火) 担当区域神社仏閣等】
二月三日富岡八幡宮節分祭で特別警戒にあたりました、今年も多くの人が集まり賑わいました。

我々、六分団は10名が参加、当日はお子さんが迷子になり副分団長指揮のもと団員4・5名が境内を探しまわり、なんとか無事子供を保護する事ができました。その後は事故や怪我人も出ずに節分祭が無事終わりました。「良かった。良かった。」
(第六分団 齋藤 編集員)

消防団員士気高揚体力錬成会

【3月8日(日)】
【深川第六中学校体育館】

第六分団担当

防災かるた取り大会

ご存知かと思いますが、昨年は東京都知事選挙の中止となりましたので、今年が、記念すべき第二十回大会でした。競技方法は体育館のバレーボールコート内のライン内で取り合い、多くのかるたを取った分団が勝ちとなります。

前半戦は、各分団2人づつ選出し、読まれた札を取り合います。札を取ったひとは選手交代・取れない人は取れるまで交代出来ないルールで行いました。後半戦は年齢別に、最年長・最年少・錬成会委員・子ども全員の順番で取り合いました。

参加者は、初めての競技という事で色々不安があったようですが取りあっていくうちに競技は白熱しました。防災に関する内容の「かるた」なので、競技が進むにつれ改めて防災について復習出来たのではないのでしょうか。大人も・子供も、年齢差、体力差関係なく団員家族も一緒に楽しんでいました。



また、錬成会委員の一人として、分団仲間が札を取れた時の嬉しそうな顔、取れない時のくやしそうな顔など、色々な表情を見れたのが印象に残りました。もちろん団員も体力錬成に多いに励みました。
順位は札を取ることに変わりましたが最終結果は左記のとおりになりました。

- 優勝 第三分団
- 準優勝 本署職員・団本部混合
- 第三位 第五分団

(第三分団 中島 編集員)

東陽五丁目東町会防災訓練

〔4月26日(日)〕
〔東陽五丁目公園〕

4月26日、東陽5丁目公園に於いて東陽5丁目東町会の防災訓練が行われました。

同町会は今まで何度かご紹介してきましたが、山下勝義前副団長が町会長をされている町会です。

特に防災活動に熱心に取り組み、4月19日「東京防災隣組」に認定され、東京都庁に於いて、舛添東京都知事より認定書を受けました。

「東京防災隣組」とは、地域防災力の向上を推進するために大都市東京ならではの「共助」の仕組みづくりとして推進されている事業で、2015年で四回目を迎え今年には都内39団体が認定されました



このような活動を受け深川消防署小黒

幸義署長より同町会に表彰状が授与され、訓練が始まりました。訓練には町会員はもちろん近隣企業や同町会内にある都立深川高校の生徒さんも多数参加され消防職員の皆さんの指導の下、盛りだくさんの訓練に熱心に取り組んでおられました。訓練後、町会の方々によるスタンドパイプによる操法に引き続き、第八分団によるポンプ操法も披露されました。

東陽5丁目、共同住宅を含むビル火災

第七・八分団が火災出場

ビル火災があり、第七分団・第八分団及び団本部が出動しました。



火災により大規模な停電も発生し消防団配備のバルーン投光機及び発電機が活用されました。東陽5丁目東町会の山下会長は町会会館を避難所にあて、火災直後から翌日昼ごろまで被災住民の保護にあたりました。

今回の火災では残念なことに前途ある二十代前半の若い男性2名が犠牲になりました。

消防団員一同、更に防火防災意識の徹底を図る決意を新たにしました。

尚、バルーン投光機は現在消防署に配備されておらず、夜間の火災では必ず各分団で携行するように心がけてください。

(第八分団 庄井 編集員)

深川消防団幹部教養訓練

〔4月25日(土)〕
〔深川消防署裏庭〕

深川消防署にて行われました。

訓練内容は、署内2F会議室での講義は、各階級ごとの指揮者の心構えと、消防団の組織・服務及び処遇について講義を受け、その後、2班に分かれ深川消防署裏庭に集まった各団員は、礼式・部隊操練指揮要領(規律訓練)を実際に訓練しました。

また、別の班は、実際の火災現場を想定した、現場活動指揮要領訓練が行



われ、交互に全員が実施しました。

訓練に参加した団員から「実際に火災が起きた場合、消防署隊に頼りっぱなしではダメだ。消防署隊が到着する前に消防団が積極的に消火活動にあたりたい。」また、「規律訓練が、ポンプ操法にとってもいい訓練だ」という声が聞かれました。

天候に恵まれ参加団員一同、いい経験でした。

(団本部分団長 椎名 貞雄)



恒例東京マラソン警戒

【十分団担当区域】
【2月22日(日)】

2月22日東京マラソンの警戒にあたりました。

我が十分団は、ゴール前約三キロ東雲地区付近の担当でした。ランナーの足、体力、ともに疲労のピークとなる地点です、歩くランナーも増えてきますが・・・今年も、肉離れを起こしたランナーを豊洲の救護所まで搬送しました。ランナーにとってはゴール手前で悔しいと思いますが、近くを自転車で走るドクターからストッパをされてしまったので仕方ないと思います。朝から交通規制の解かれるまでの一番長い時間帯警戒にあたりませんが、毎年一般ランナー達の仮装しながら走る姿を見て楽しませてもらっています。

(第十分団 棚山 編集員)

ファイヤーフェスティバル

【木場イトーヨーカドー】
【3月1日(日)】

木場のイトーヨーカドー内で展示などを行うファイヤーフェスティバルが開催されました。多くの消防車両が集まり、相変わらず



はしご車試乗体験が買い物客や親子連れに大人気でした。スパーの建物内ではAEDや通報体験など各分団の団員が参加して一般の方への指導に当たり防火防災、救急救命措置、また消防団への入団促進をアピールしました。天候は午前中なんとかもちましたが、午後から雨が強くなってしまいました。

防災と健康フォーラム

【森下文化センターレクホール】
【2月18日(水)】

2月18日、森下文化センターレクホールに於いて災害やテロに対する防衛対策を推進するNPO法人であるNB CR対策推進機構、と口腔ケアを普及する団体のPOIC研究会主催、江東区・江東区内消防団後援の「東京江東区危機管理フォーラム2015」が開催されました。

フォーラムの主催者であります、日本消防協会最高顧問の片山虎之助氏の挨拶から始まり、これから迎える2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、防火防災・危機管理・健康管理など多彩な講演がありました。その中、最初の講演者として登壇した、形屋憲一氏(前深川消防団長)が、ご自身の消防団員としての経験をもとに「住民が築く安全・安心なまちづくり」と題して、防災について大変わかりやすいお話をされました。

(第八分団 庄井 編集員)



豊洲方面合同訓練

【昭和大学豊洲病院】
【3月6日(金)】

昭和大学江東豊洲病院に於いて第8分団・第9分団

3月6日、ちょうど1年前前に開院したばかりの昭和大学江東豊洲病院に於いて消防演習が行われました。

当日は一般には大きな告知もなかったにもかかわらず、関心を持つ一般の方々が始前からカメラを持って待ち構えていました。



演習は豊洲病院の新井病院長自らはしご車により救助訓練を体験され、その後、阿部署長の指揮のもと病院、消防署、防災ボランティアによるトリアージ訓練、消防団を交えての一斉放水訓練と続き実践的な演習となりました



豊洲では以前よく消防団の訓練を行った場所近くにもこのような立派な建物がどんどん建設されており、来年オープン予定の豊洲市場予定地も目の前にありました。

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けてどんどん発展していく江東区を象徴するような場所です。消防演習が行われることに意義を感じました。

消防団員教育訓練に参加!

【3月21日(土)】

【深川消防署】

女性団員及び新入団員

三月二十一日、深川消防団女性団員及び新入団員の教育訓練が深川消防署に於いて行われました。

普段、女性団員だけの訓練をする機会はありません。はじめの試みとお聞きしていましたが、新入団員も含め充実した訓練となりました。



最初の座学で

は、小阪防災安全係長を中心に、消防団員ハンドブックを活用し団員としての基礎を学びました。実践訓練としては、中庭にて伊藤主任、吉原副主任を中心に規律訓練、消火器の都民指導要領

や、実際に火点へ向けての放水。スタンドパイプの訓練など、事細かに訓練が行われました。

訓練終了後には、お弁当を囲みながら楽しく和やかに会話を弾ませました。



普段、各分団で行われている訓練の中で、女性ならではの個々に感じるものが常々あると思います。そういった意見交換をしたり、又諸先輩方に教わりながら、その中の創意工夫など、智慧を頂ながら、大きな学びとなる一日となりました。

消防団員になって約一年六ヶ月。

「自分に出る事。やりたいけれど出来ない事。」そのバランスに迷い葛藤しながら、前へ、前へと学び続けながら訓練を重ねています。その中でも、女性だからこそ出来る事。

それは、コミュニケーションを作る「横の繋がりや絆を強くする事」です。

以前、震災において、自分なりに考え答えを導き出した時。どんな状況、環

境下におかれても、人の命を支えているのは「人と人の繋がり」であると強く思いました。それこそが、私達女性団員の得意とする所「おしゃべりとおせっかい」です。そのいっけん無駄に思えるおしゃべりには、時として大事な情報や、キーワードが隠れている事、新しい発見や視点となる事があります。どうか、その女性ならではの特性をいかし、この「さきもり」を今読んでいる皆様。是非とも、私達、「深川消防団女性団員」に声をかけてみてください。何か、新たな発見が見つかるかもしれません。そして、勇気をだして声をかけた時「素敵な笑顔で」迎えてくれると思いますよ!

お忙しい中、深川消防署、深川消防団本団の皆様にはこういった機会を与えて頂きました事を、新入団員・女性団員一同感謝しております。ありがとうございました。

(第九分団岩淵編集員)

水防訓練

【5月21日(木)】

【都立木場公園多目的広場】

江東区と第七消防方面(江東・墨田葛飾・江戸川)合同水防訓練が、五月二十一日に木場公園で行われました。

台風や集中豪雨の時期を前に、区と防災関係機関が連携し、水防体制の強化



と水防工法の技術向上を目的に、実施されました。

想定…

台風の接近により関東地方は

数十年に一度の記録的な降雨量となり

東京都全域に大雨特別警報が発令

深川第八分団の積載車とマウンテンバイクが、情報収集と広報活動に出場した後、さまざまな方法で河川からの流出を防ぐ訓練が行われましたが、深川消防団は、「積み土のう工法」を担当しました。これは、土のうを積んで、その上にさらに袋に入っていない土を積んで、すき間が出来ないようにする

方法です。他に、小岩消防署水難救助隊による、中洲に取り残された住民をゴムボートで救助する訓練や、三好・平野の各四丁目の住民による、ゴミ袋等に水を入れて浸水を防止する訓練も行われました。昨年、亀戸で集中豪雨による浸水があり、つい先日にも、季節はずれの台風が接近したこともあり、参加者は皆、真剣に取り組んでいました。

(第四分団 正本 編集員)

表彰者の紹介 始式以降の

◆日本消防協会定例表彰 (三月十日)

(功績章)

第六分団 分団長 形屋 幸子

(勤続章)

第二分団 副分団長 重田 富雄

第四分団 副分団長 上岡 文雄

第四分団 部長 藤井 康誠

第九分団 部長 小濱 利典

◆東京都消防協会定例表彰 (三月十日)

(功労章)

第七分団 副分団長 阿曾 昌司

第四分団 副分団長 上岡 文雄

(優良章)

第六分団 副分団長 渡邊 忠徳

第一分団 副分団長 小野 高彰

団本部 部長 石山 一美

第二分団 部長 天満屋昌一

第二分団 部長 佐久本 学

第二分団 部長 飯田 英貴

◆消防活動功労

第八分団

二月二十日、東陽五丁目の火災

長時間にわたり消防隊と連携し、消防活動環境の整備や警戒区域の早期設定など積極的な消防活動を行い被害の軽減に努めた功労

第二分団

三月八日、千田二丁目の火災

長時間にわたり消防隊と連携し、消防活動環境の整備や警戒区域の早期設定及び残火処理活動を行い被害の軽減に努めた功労

長時間により消防隊と連携し、消防活動環境の整備や警戒区域の早期設定及び残火処理活動を行い被害の軽減に努めた功労

深川消防団退団者 (部長以上)

平成26年4月1日~平成27年3月31日

第一分団 分団長 寫田 眞三

第一分団 副分団長 佐藤 信夫

第一分団 部長 目黒 英紀

第八分団 部長 山添 捷彦

死亡退団 進藤 吉人

第十分団 部長 岡田 利幸

第一分団 班長 岡田 利幸

消防署の指導者紹介

毎日勤務

川部 課長 小坂 防災安全係長

伊藤 主任 横澤 係員

一部当番 佐々木 主任 坂大 副主任

二部当番 仲川 副主任 板井 係員

三部当番 内田 主任 玉那覇 係員

さきもり編集委員

分団名	任	務	階	級	氏	名
団本部	監	修	団	長	小	安 勤
団本部	編集委員長	副	団	長	岡	本 繁
団本部	編集責任者	分	団	長	椎	名 貞雄
一分団	編集補佐	副	分	団	長	長谷川 祐二
一分団	委	員	班	長	能	登 晴美
二分団	委	員	班	長	平	林 忠之
三分団	委	員	班	長	中	島 紗江子
四分団	委	員	班	長	正	本 光生
五分団	委	員	班	長	圓	城 寺正和
六分団	委	員	班	長	高	野 俊勝
七分団	委	員	班	長	武	藤 壽子
八分団	委	員	班	長	庄	井 勤
九分団	委	員	班	長	岩	淵 初美
十分団	委	員	班	長	榎	山 美恵子

編集後記

今年も消防操法大会に向かって、各分団は訓練の真つ最中です。長期間の訓練に励み選手及び団員も十分に、気力が出来た事と思います。本号が配られるときは、操法の最中ですが、訓練成果を遺憾なく発揮され悔いのない成果が出ている事と期待しています。只今、編集員一同、消防操法大会に合わせて発行するため編集集中です。出場する選手に負けずより良い紙面作りに頑張っています。今後とも、編集員にご協力をお願い致します。

「さきもり編集部一同」